

## 「越谷飛行場」と「送電線鉄塔」の基礎の遺構群

秦野 秀明

## はじめに

越谷市内の旧・荻島村に相当する地域に「2地点(A・B)」、旧・出羽村に相当する地域に「1地点(D)」、合計「3地点(A・B・D)」において、上部に金属が挿入されたコンクリート製で、且つ「4個で1組」の何らかの建造物の基礎と推測可能な遺構群が現存する。付近には、第二次世界大戦中に「越谷飛行場」(1)が建設され、その関係性をも含めて調査を行った。

## 一 遺構群の総数

第一に行った調査は屋内における調査で、国土地理院の「地理院地

「地図」上で結ぶと、大凡、西北西より東南東にかけて、ほぼ「一直線」に並ぶことを確認した。

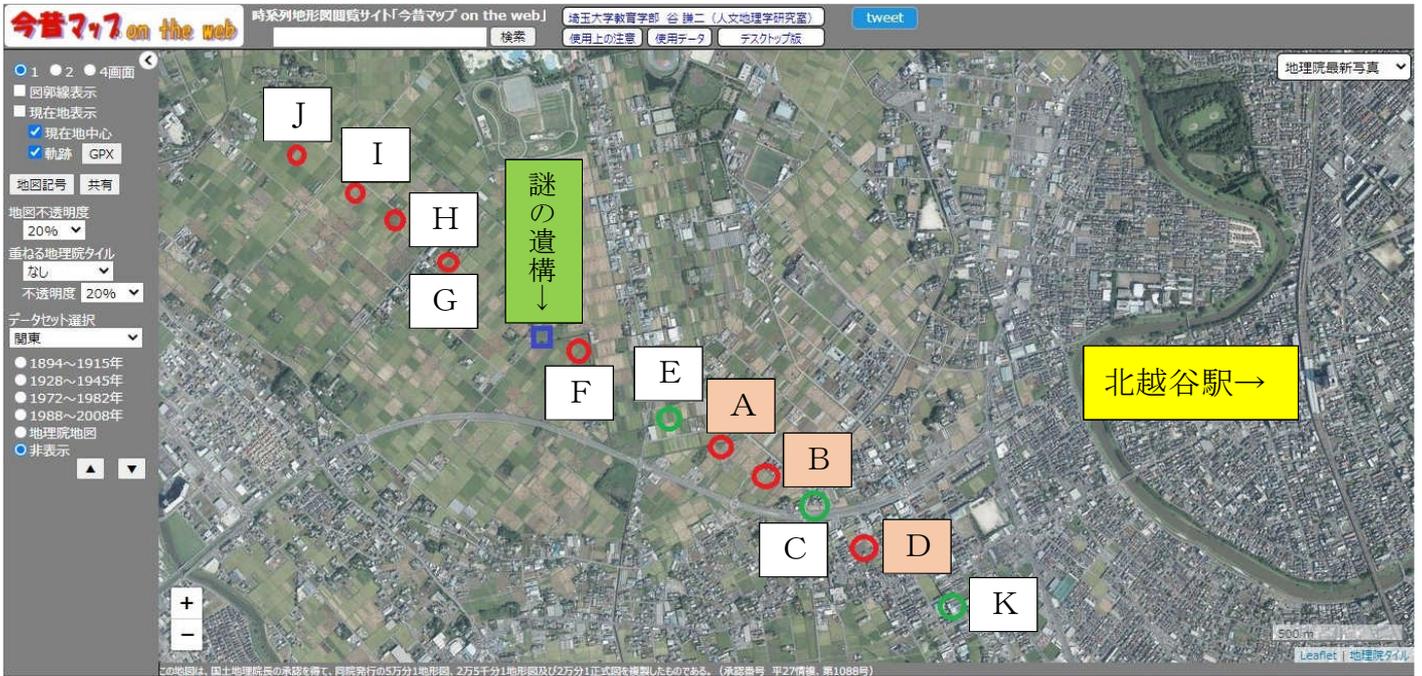
次に、国土地理院の「空中写真閲覧サービス」(3)の「一九七五年撮影」の該当地区の「空中写真」(4)を使用して、遺構群の存在する最も西北西側の「地点」を、大凡、西北西に延長させると、越谷市内と越谷市外のさいたま市岩槻区内に、ほぼ「等間隔」で合計「6地点(E・F・G・H・I・J)」に遺構群の存在が想定された。

同様の手法で、最も東南東側の「地点」を、大凡、東南東に延長させると、越谷市内にほぼ「等間隔」で合計「1地点(K)」、現存する「2地点」と「1地点」の中間に、さらに「1地点(C)」の遺構群の存在が想定された。

第二に行った調査は屋外における調査で、「空中写真閲覧サービス」(3)(4)の使用により事前に想定された西北西側の「6地点(E・F・G・H・I・J)」の内、「1地点(E)」の不明、「5地点(F・G・H・I・J)」の現存を確認し、残念ながら東南東側の「1地点(K)」、及び現存する「2地点」と「1地点」の中間の「1地点(C)」の亡失

図(電子国土Web)(2)を使用して、遺構群の存在する「3地点」を

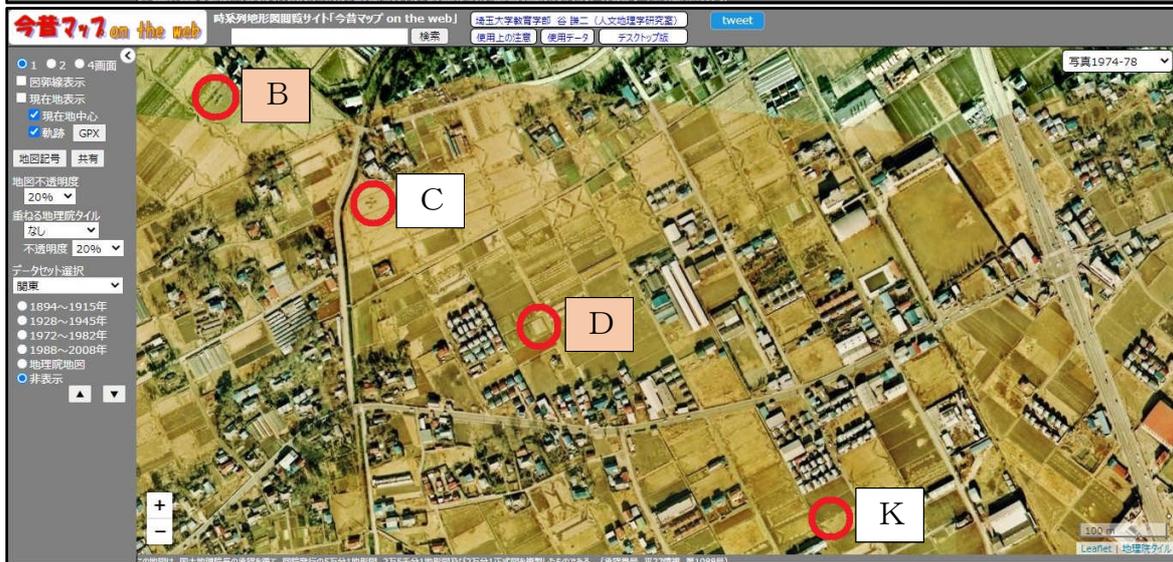
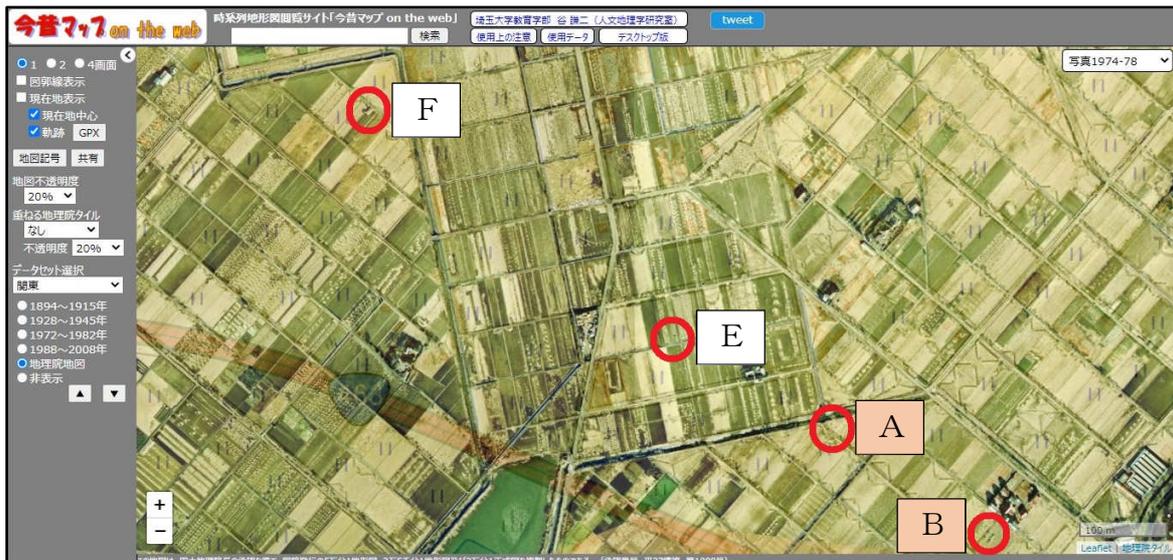
を確認した。



時系列地形図閲覧サイト「今昔マップ on the web」 ((C)谷 謙二)

<https://ktgis.net/kjmapw/index.html> を加工して作成

- ①上段のデータは、「(国土)地理院最新(空中)写真」を「1画面」で表示
- ②中段のデータは、「(国土)地理院地図(地図不透明度 20%)」と  
「(国土)地理院 1974-78(空中)写真」を「1画面」で表示
- ③下段のデータは、「(国土)地理院 1974-78(空中)写真」を「1画面」で表示



## 二 「送電線鉄塔」の基礎の遺構群

第一、第二に行った調査の結果により、上部に金属が挿入されたコンクリート製で、且つ「4個で1組」の何らかの構造物の基礎は、「送電線鉄塔」の基礎の遺構群であると仮定することが最も合理的であると判断した。

ゆえに、第三に行った調査は屋内における調査で、国土地理院の「地図閲覧サービス」(5)の該当地区の「地図」を使用し、「送電線」の有無を確認した。

結果は以下の通りである。

①大正二年(一九一三) 測量「五万地形図・粕壁」(6)

「送電線」の記載は「無し」

②昭和二年(一九二七) 測量「五万地形図・粕壁」(7)

「送電線」の記載は「無し」

③昭和三年(一九二八) 測量「五万地形図・粕壁」(8)

「送電線」の記載は「**有り**」

④昭和三年(一九二八) 測量「二・五万地形図・越ヶ谷」(9)

「送電線」の記載は「**有り**」

④昭和二十四年(一九四九) 測量「二・五万地形図・越ヶ谷」(10)

「送電線」の記載は「無し」

※「越谷飛行場」跡の記載は「有り」

以上の結果から、「送電線」及び「送電線鉄塔」は、

①昭和三年(一九二八)以前に、建設、設置され

②昭和二十四年(一九四九)以前に、上部に金属が挿入されたコンクリート製で、且つ「4個で1組」の状態の基礎だけを残して、解体、撤去されたことが判明した。

## 三 「越谷飛行場」との関係性

今回の調査の該当地域の「送電線」及び「送電線鉄塔」は、なぜ昭和二十四年(一九四九)以前に、解体、撤去されたのであろうか。

筆者は、「軍事的」な知識や「近代戦史」等の知識も到底持ち合わせ

てはいないが、冒頭の「はじめに」で記したように、戦時中に建設された「越谷飛行場」の存在が、「送電線」及び「送電線鉄塔」が解体、撤去された理由であると推測する。

なぜなら、第一、第二、第三に行った調査の結果により、「越谷飛行場」の建設以前に、後に「越谷飛行場」の「滑走路」となる区域のすぐ南の敷地内を、大凡、西北西より東南東にかけて「送電線」が横切り、且つ1ヶ所の「送電線鉄塔」が存在していたからである。

## むすびにかえて

第一、第二、第三に行った調査の結果により、越谷市内に現存する

「3地点（A・B・D）」において、上部に金属が挿入されたコンクリート製で、且つ「4個で1組」の何らかの構造物の遺構群は、

①昭和三年（一九二八）以前に、建設、設置され

②昭和二十四年（一九四九）以前に、解体、撤去された

「送電線鉄塔」の基礎の部分であることが判明した。

尚、越谷市内「3地点（A・B・D）」、越谷市外のさいたま市岩槻区内「5地点（F・G・H・I・J）」、合計「8地点」に現存する基礎の部分は、昭和三年（一九二八）以前に、建設、設置されたものであることが判明した以上、後世に残すべき「近代産業遺産」であることとは疑いようがない。

是非とも、現存する基礎の部分を所有する地権者様のご理解、ご承諾を頂いた上で、保存の道を探って頂きたいと思う次第である。

## 注

(1)

岩槻市史編さん室／編（1985）『岩槻市史 通史編』、岩槻市役所、pp. 1115-1117

竹内誠（1977）『越谷市史 第二巻 通史下』越谷市役所、pp. 707-708

加藤 幸一（2015）「戦争遺跡・幻の越谷陸軍飛行場」

[http://koshigaya-kkk.sakura.ne.jp/150810\\_hotk\\_oh\\_kk.pdf](http://koshigaya-kkk.sakura.ne.jp/150810_hotk_oh_kk.pdf)

秦野 秀明 (2018) 第490回 史跡めぐり

「岩槻区南東部とシトナム寺院」

[http://koshigayahistory.org/180527\\_490th\\_s\\_m\\_.pdf](http://koshigayahistory.org/180527_490th_s_m_.pdf)

(2)

[http://maps.gsi.go.jp/#5/36.104611/140.084556/&base=std&ls=std](http://maps.gsi.go.jp/#5/36.104611/140.084556/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1j0h0k010u0t0z0r0s0m0f1)

[d&disp=1&vs=c1j0h0k010u0t0z0r0s0m0f1](http://maps.gsi.go.jp/#5/36.104611/140.084556/&base=std&disp=1&vs=c1j0h0k010u0t0z0r0s0m0f1)

(3)

<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1>

(4)

整理番号 CKT7415 コース番号 C10 写真番号 37

撮影年月日 昭和50年(1975)/01/03

<https://mapps.gsi.go.jp/contents/ImageDisplay.do?specification>

Id=1004441&isDetail=true

整理番号 CKT7415 コース番号 C9B 写真番号 13

撮影年月日 昭和50年(1975)/01/03

<https://mapps.gsi.go.jp/contents/ImageDisplay.do?specification>

Id=1013157&isDetail=true

整理番号 CKT7415 コース番号 C9B 写真番号 12

撮影年月日 昭和50年(1975)/01/03

<https://mapps.gsi.go.jp/contents/ImageDisplay.do?specification>

Id=1013156&isDetail=true

(5)

<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1>

「五万地形図・野田」

<https://mapps.gsi.go.jp/history.html#11=35.9104643,139.839134>

[2&z=12&target=t50000&figureNameId=76-1](https://mapps.gsi.go.jp/history.html#11=35.9104643,139.839134)

「11・五万地形図・越谷」

<https://mapps.gsi.go.jp/history.html#11=35.9068493,139.897842>

[4&z=11&target=t25000&figureNameId=76-1-4](https://mapps.gsi.go.jp/history.html#11=35.9068493,139.897842)

(6)

<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do?searchMethod=2&z=1>

vel=11&listNumber=76-1-2#1

<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do?searchMethod=2&z=1>

vel=11&listNumber=76-1-11#1

( ㄣ )

<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do?searchMethod=2&zoomLevel=11&listNumber=76-1-3#1>

<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do?searchMethod=2&zoomLevel=11&listNumber=76-1-22#1>

<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do?searchMethod=2&zoomLevel=11&listNumber=76-1-4#1>

( ∞ )

<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do?searchMethod=2&zoomLevel=11&listNumber=76-1-5#1>

<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do?searchMethod=2&zoomLevel=11&listNumber=76-1-4-1#1>

( ㊟ )

<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do?searchMethod=2&zoomLevel=11&listNumber=76-1-4-1#1>

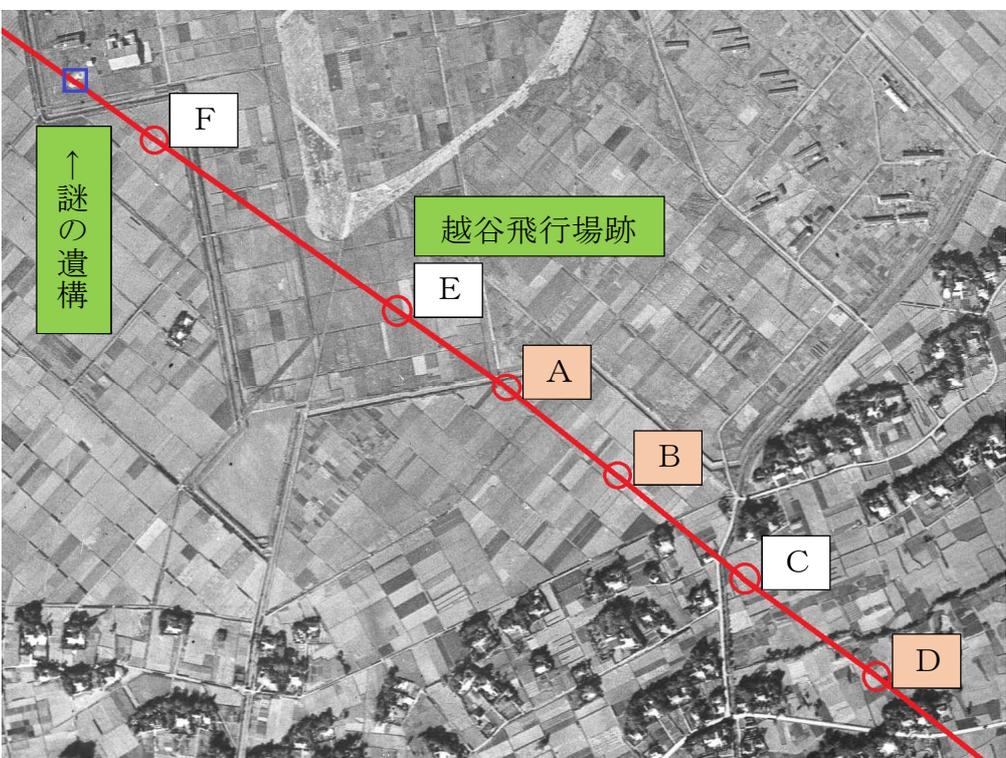
<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do?searchMethod=2&zoomLevel=11&listNumber=76-1-4-2#1>

( ㊰ )

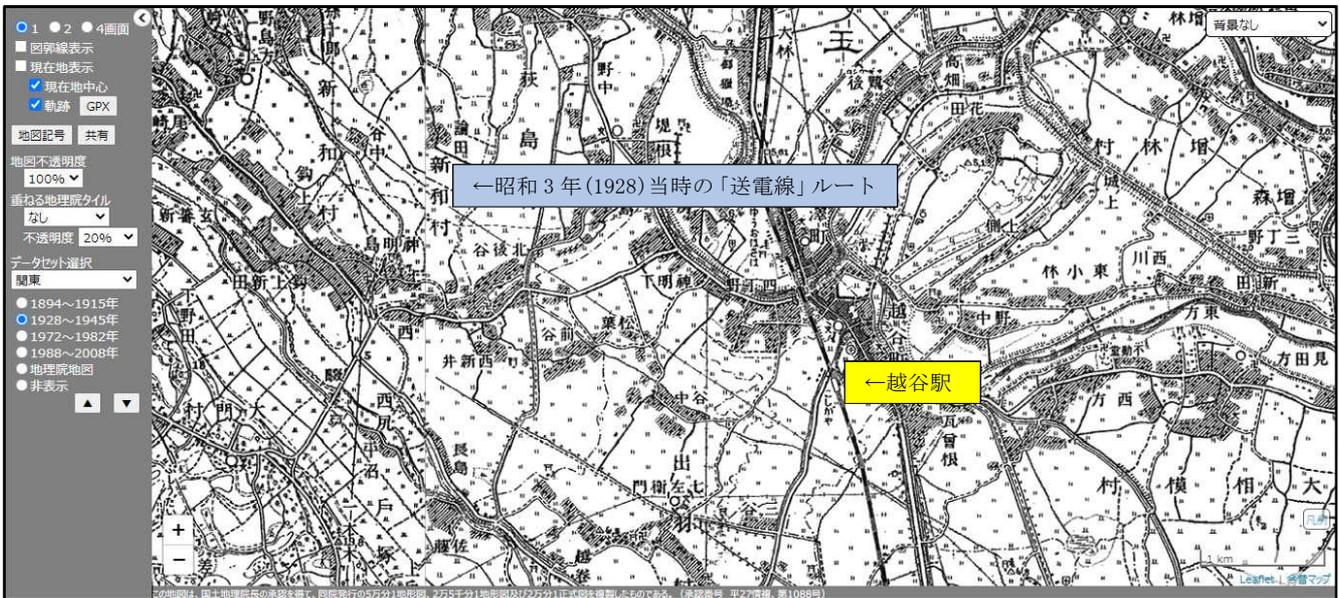
<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do?searchMethod=2&zoomLevel=11&listNumber=76-1-4-19#1>

<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do?searchMethod=2&zoomLevel=11&listNumber=76-1-4-3#1>

<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do?searchMethod=2&zoomLevel=11&listNumber=76-1-4-19#1>



国土地理院「空中写真閲覧サービス」を加工して作成  
整理番号 USA  
コース番号 R393  
写真番号 166  
撮影年月日 昭和 22 年(1947)/10/23



時系列地形図閲覧サイト「今昔マップ on the web」((C)谷 謙二)  
<https://ktgis.net/kjmapw/index.html> を加工して作成  
 ①上段のデータは、「(国土)地理院地図 1928-1945」と  
 「(国土)地理院地図(地図不透明度 50%)」を「1画面」で表示  
 ②中段のデータは、「(国土)地理院地図 1928-1945」を「1画面」で表示  
 ③下段のデータは、「オープン ストリート マップ」を「1画面」で表示



A地点



A地点



A地点



B地点



D地点



F地点

※ 全ての「写真撮影」は、「耕作地」には入らず、「耕作地」の外から行った。



G地点



H地点

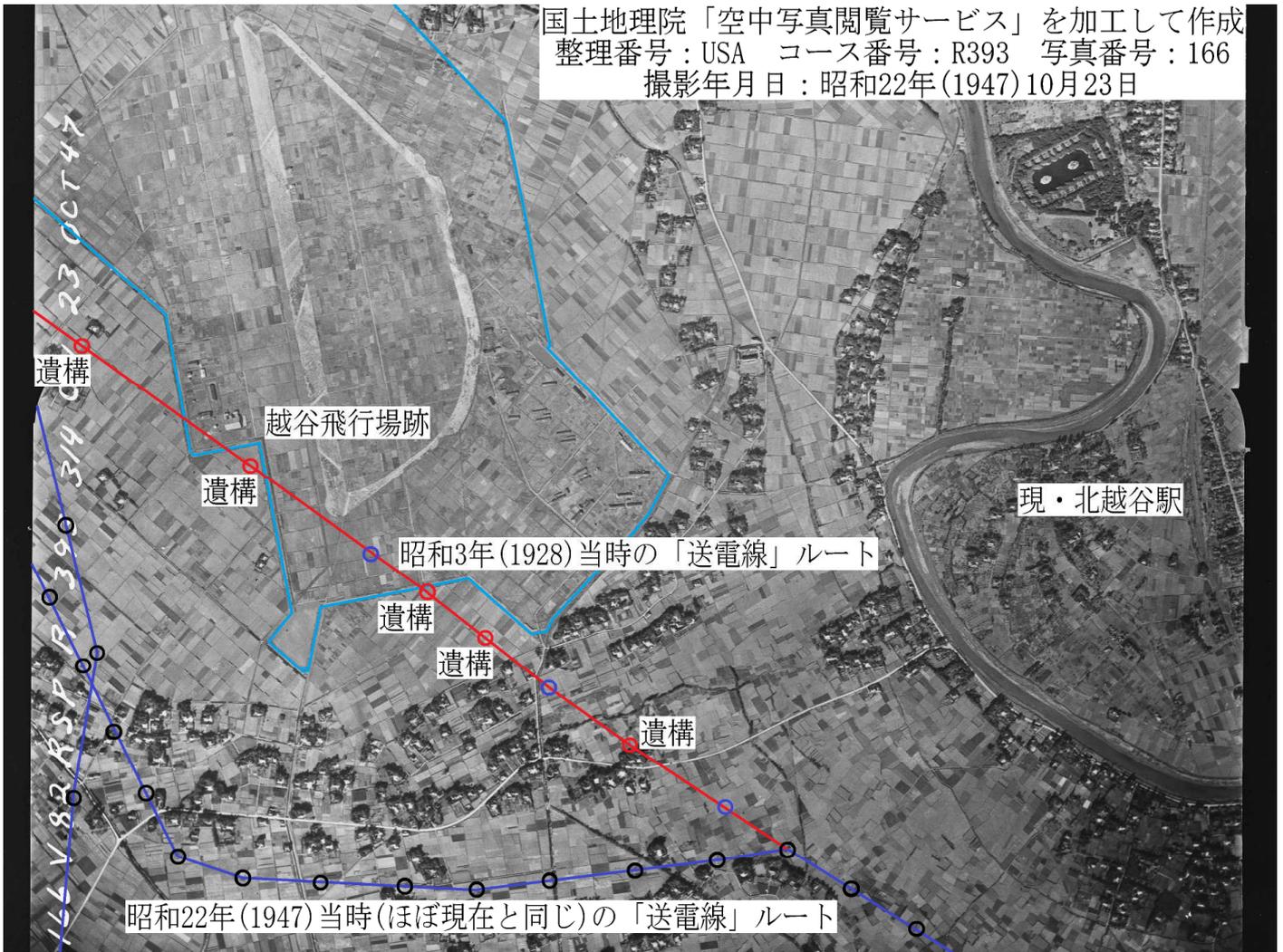


I地点



J地点

国土地理院「空中写真閲覧サービス」を加工して作成  
整理番号：USA コース番号：R393 写真番号：166  
撮影年月日：昭和22年(1947)10月23日



国土地理院「空中写真閲覧サービス」を加工して作成  
整理番号：USA コース番号：R393 写真番号：166  
撮影年月日：昭和22年(1947)10月23日

